

第6回苫小牧埠頭杯朝野球大会 大会規定

1. 開催期間
平成23年5月15日(日)～7月30日(土)
2. 試合時間
午前5時30分開始、午前6時45分をめぐりに新イニングに入らない。
ただし、決勝戦はこの限りではない。
3. 球場
苫小牧市営緑ヶ丘球場/同清水球場/同少年野球場
4. 大会方式
トーナメント方式
5. 使用球
全日本軟式野球連盟公認球 A号
6. 試合方式
試合回数は7回戦とし、先攻・後攻はジャンケンで決定する。
両チームは、試合前にボール2個を審判に提出する。
メンバー表3部を提出する(対戦チーム・審判・事務局用)。
正式試合は4回終了をもって成立とする。
試合の中断・中止等の判断は、審判及び両監督の協議の上、決定する。
得点差によるコールドゲーム(決勝戦も適用)は、4回終了時10点差、5回終了時7点差とする。
降雨等で(4回成立前)試合中止の場合は降雨コールドゲームとし、改めて再試合を行う。
4回以降7回終了時同点で6時45分を超えそうな場合は9名によるジャンケン(ポジション毎)で勝敗を決定する。
ただし、決勝戦については再試合とする。再試合において引き分けの場合は、9名によるジャンケン(ポジション毎)で勝敗を決定する。
7. ルール
2011年公認野球規則及び北海道軟式野球連盟特別規則を適用する。
8. 審判
北海道軟式野球連盟公認審判員 1～2回戦2名、3回戦以降4名
9. 参加資格
本大会の為に編成し、メンバー登録届を提出したチーム。
学生は、工業高等専門学校4年生以上と定時制高校生以外認めない
選手登録人数は、監督・主将を含め10名以上25名以内とし、選手のベンチ入りは20名までとする(部長・マネージャー・スコアラー各1名は除く)。
社会人野球登録者と連盟A級登録者は合計2名まで登録可能とし、バッテリーポジションに就く事は認めない。ただし、社会人野球登録者と連盟A級登録者であっても、5月15日の開幕日までに40歳到達の選手については制限しない。
5月16日以降40歳になる選手については39歳とみなし制限の対象とする。
女子選手の登録を認めるが、単独チームでの参加は認めない。
10. 罰則
試合開始時間に選手が揃わない場合は相手チームに2点を与え、5時35分を過ぎたらさらに1点を与え、40分を過ぎたら負けとする。
未登録選手、二重登録選手、その他不正が判明次第、当該チームを失格とする。

11. 大会賞

優勝チーム = 苫小牧埠頭優勝旗、苫小牧埠頭優勝杯、副賞、
北海道軟式野球連盟苫小牧支部支部長楯

準優勝チーム = 苫小牧埠頭準優勝楯、副賞、
北海道軟式野球連盟苫小牧支部支部長楯

3位チーム = 賞状、副賞

個人賞 = 最優秀選手賞1名、殊勲選手賞1名、敢闘選手賞2名
(個人賞については決勝戦の両チームから選定)

12. その他

グラウンド内の入場は管理人の許可を得てからとする。

ベンチ内には登録選手(部長・マネージャー・スコアラー3名除く)以外の入場は禁止とする。

お互いプライバシーを傷つける様な動作及び野次等は謹むこと。

試合終了後のグラウンド整備は両チームで行うこと。

ジャッジに対しての抗議は、そのチームの監督または主将に限る。

車輛は、指定の駐車場へ駐車すること。

試合中の喫煙は禁止とする。

ファールボール等の玉拾いは両チームが行うこと。

本大会出場に伴う、事故及び怪我等は自己責任とする。

ユニフォームは統一したものとし、ストレートパンツ(幅広)の着用は禁止とする。

打者・走者・次打者・コーチボックスの選手は、必ず連盟公認のヘルメットを着用すること。

捕手は、連盟公認のマスク・ヘルメット・プロテクター・レガスを必ず着用すること。

選手登録の届け出は、所定の用紙に必要事項を記入の上、行うこと。又変更を行う場合は、チームの代表者又は監督が事務局まで届出をすること。(選手登録締め切り後の登録変更は認めない)

降雨等による試合中止、又は大会運営に伴う日程調整等については、大会事務局より該当チームへ連絡します。

試合結果は苫小牧民報紙上、苫小牧埠頭ホームページにて掲載する。

試合結果は、勝利チームが午前9時に事務局まで連絡すること。

[連絡先：苫小牧埠頭(株) .33-6161]

個人情報について

個人情報保護の重要性を認識し、大会運営に伴いご提供頂く個人情報を慎重に取り扱い、個人情報保護法および関連するその他の法令・規範の遵守に努めます。